鶴が丘中学校　平成 30 年度に向けて

はじめに

「時代の変化を受け止め，未来を切り開いていく力」（第２期仙台市教育振興基本計画「育みたい市民の力」）

『大きな時代の変化』

昨今の AI（人工知能）の発達 IoT の高度化（自律的に動くロボットや車，ドローン（無人航空機）などの M2M（機械と機械の通信連携）活用が可能な時代になり，人間の仕事も変化していく時代。

『未来を切り開いていく力』

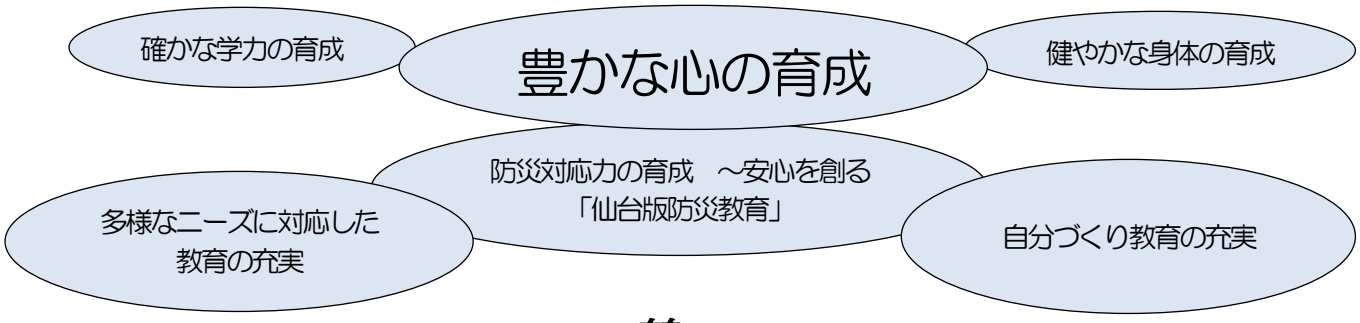
できるかどうか分からない事にも可能性を見いだすのが人間の特徴（羽生善治竜王）であり，仕事では，高度な専門性（特に，知識や能力への興味関心や統合力）と社会性（コミュニケーション能力）や感性（感覚的センス）が求められる時代であると考える。

これからの未来を生きていく子どもに必要な「未来を切り開いていく力」は以下の点であると考えた。

（1）　価値観の違い，意見の対立や理解の相違を乗り越え，解決する力（互いを認め合う）

（2）　目標を達成するために他者と協働する力（仲間，家族，地域のために行動する）

1　平成３０年度「杜の都の学校教育」の重点事項



2　平成３０年度鶴が丘中学校の目指す生徒像「***鶴 TSUR　u　」　４つの「あ」***

「鶴が丘中学校『教育信条』より」
日本悠久の歴史を誇り，伝統文化を尊重しながら，世界の動向に広く目を向け，国際社会人として考え行動できる力を育成する　，ために

（1）礼儀正しく、思いやりがあり感性豊かな生徒（質実）　　*「TRUST」　あいさつから*

○心を込めてあいさつができる　→　あいさつ運動
・意見の対立や理解の相違を解決する　→　教科，AL(ﾌﾞﾚｽﾄ，KJ 法)
・感情をコントロールする　→　心の教育（未完成愛）

（2）心身共に健康でたくましい生徒（剛健）　　*「STOIC」　あきらめない*

○学校行事，生徒会活動，部活動に全力で取り組む　→　生徒会活動，特別活動
・将来を見通して計画的に行動する　→　自分づくり教育，部活動
・ルールを踏まえて，建設的に主張する　→　生徒会活動，特別活動

（3）自ら学び、深く考え判断し自信を持って行動できる生徒（自学）　*「UPDATE」　あしたをひらく*

○言葉に立ち止まって考え，行動する　→　朝読書
・様々な場面で言葉や技能を使いこなす　→　教科学習
・信頼できる知識や情報を収集し，有効に活用する→　ITC 活用

（4）相手の立場になって考え、進んで働く生徒（自律）　　*「RESPECT」　あいてのために*

○他者の立場で物事を考え，協力する　→　特別活動，道徳
・目標を達成するために他者と協働する　→　生徒会活動，特別活動
・地域に貢献する喜びを味わう　→　美化登校，地域防災・祭り

＆　U(You)　　＆　Overcome 越えろ！